

療養病床転換意向等調査の結果について

平成29年8月

1 目的

県・市町が策定する次期介護保険事業(支援)計画の基礎資料とするため、療養病床の入院患者の状況、転換意向等を把握するもの。

2 調査の概要

- (1) 調査対象 療養病床を有する医療機関90(病院75、診療所15)
(※対象病床は、休床中を含み回復期リハビリテーション病床を除く)
- (2) 調査内容 ①入院患者の状況(平成29年7月1日午前0時現在)
②転換意向(平成29年度～平成32年度)
- (3) 回答状況 90(病院75、診療所15:回答率100%)

3 結果の概要

- (1) 入院患者の状況(平成29年度7月1日午前0時現在)

①病床数及び入院患者数

区分	医療療養	介護療養	計
病床数	6,785床(81%)	1,625床(19%)	8,410床(100%)
入院患者数	5,913人(80%)	1,504人(20%)	7,417人(100%)

②市町別入院患者数

区分	下関	宇部	山口	萩	防府	下松	岩国	光	長門	柳井
医療療養	1,201	770	616	369	385	176	568	171	201	168
介護療養	323	313	131	74	40	37	106	36	4	83
計	1,524	1,083	747	443	425	213	674	207	205	251
区分	美祢	周南	山陽小野田	周防大島	和木	上関	田布施	平生	阿武	県外
医療療養	117	501	265	77	7	41	78	68	21	113
介護療養	8	76	34	31	2	33	27	53	10	83
計	125	577	299	108	9	74	105	121	31	196

③介護療養病床の要介護度別入院患者数

要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均要介護度
0人	45人	72人	197人	622人	568人	4.06

(2) 転換意向（平成29年度～平成32年度）

① 医療療養病床

現状維持(未定含む)92%、介護医療院4%、その他が計4%の見込み。

② 介護療養病床

現状維持(未定含む)39%、介護医療院54%、医療療養病床6%、その他が計1%の見込み。

③ 病床数

医療療養病床が414床減少、介護療養病床が985床減少の見込み。

④ 転換時期

医療療養病床は平成30年度に35%と最も多く、介護療養病床は平成31年度に48%と最も多くなる見込み。

< 転換先・病床数 >

(単位：床)

H32年度末 H29現在	医療療養	回復期リハ ・一般病床	介護療養	老健	介護医療院	廃止・減床
医療療養 6,785	6,273 (92%)	101 (2%)	— —	60 (1%)	285 (4%)	66 (1%)
介護療養 1,625	98 (6%)	6 (%)	640 (39%)	0 (%)	874 (54%)	7 (1%)
計 8,410	6,371 (76%) △414	107 (1%)	640 (7%) △985	60 (1%)	1,159 (14%)	73 (1%)

< 転換時期 >

(単位：床)

区分	29年度	30年度	31年度	32年度	計
医療療養	102 (20%)	178 (35%)	91 (18%)	141 (27%)	512 (100%)
介護療養	0 (0%)	201 (21%)	475 (48%)	309 (31%)	985 (100%)
計	102 (7%)	379 (25%)	566 (38%)	450 (30%)	1,497 (100%)